

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = x + 5$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 2x - 1$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = -5x + 3$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = -4x - 4$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = x + 5$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	1	2	3	4	5	6	7	8	9	...

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

1 ずつ増加する

■ 1次関数 $y = 2x - 1$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-9	-7	-5	-3	-1	1	3	5	7	...

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

2 ずつ増加する

■ 1次関数 $y = -5x + 3$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	23	18	13	8	3	-2	-7	-12	-17	...

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

5 ずつ減少する

■ 1次関数 $y = -4x - 4$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	12	8	4	0	-4	-8	-12	-16	-20	...

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

4 ずつ減少する